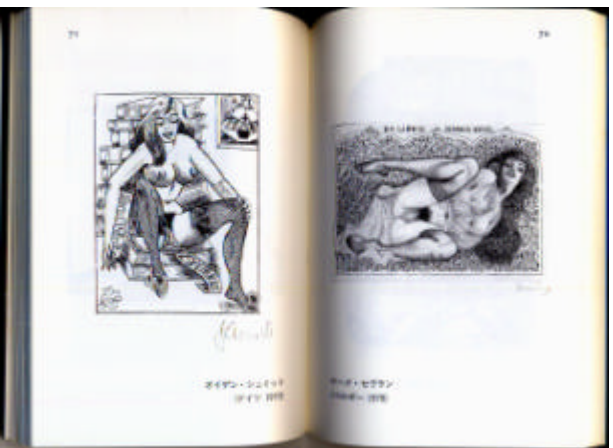


辞書・参考書・繪本など

『西洋のエロティック藏書票』



平成十年、つくし館 刊。内田市五郎、中井昇 編輯。  
紙表紙 天地丈160mm、左右幅110mm、百四十八頁。

西洋の藏書票作品集。最初に中井が藏書票、とりわけ、エロティックな藏書票について  
の解説がある。

## 『完全なる女性』



クロンハウゼン夫妻著 安田一郎譯

昭和四十二年、株式會社河出書房新社、河出ワールドブックス四

外観 厚手の紙表紙 本文天地百八十七ミリ、左右幅百十五ミリ、本文三百四頁。

### 副題 性的欲望と反應

内容概要 全體を四部に分けて、第一部では、女性の性慾を理解するために、生理學、精神分析、社會學などの視點で解説してゐる。第二部では、女性のオーガズム、婚前交渉、自己性愛、婚外交渉、口唇性愛、精神娼業について解説。第三部では、女性の視覺による性的反應や同性愛について、第四部では、女性の性に對する反應の將來性について述べてゐる。附録には、女性の外性器、内性器、泌尿器の性的刺戟の變化を生理學的に表で示してゐる。

原書の書名は、「The Sexual Responsive Woman」とあるから、「性的に感應する女」といふことで、分かり易いが、日本語版の表題の「完全な女性」とは、女性の何が完全たるべきか、分らない。副題の「性的欲望と反應」を併はせて考へれば、何か「完全な欲望」や「完全な反應」があるかのとき誤解を與へるための意圖的な書名といへよう。本體の書名よりも大きく、「ベストセラー」と書いた腰帯には、「性的欲望と性感の告白」とあり、本書に紹介されてゐる四人の女性の「赤裸々な告白」を賣り文句にし、煽情的な言葉を並べてゐる。

## 『小林里穂写真集』



小夜伽 編輯

平成十六年、株式會社大洋圖書、ミリオンムック

外觀 厚手の紙表紙 本文天地二百六ミリ、左右幅百八十二ミリ、本文百四頁。

内容概要 小林里穂ひとりの縛られ寫眞集。若く綺麗な姿が縛られ様々な姿態と表情を見せてゐる。

## 『緊縛美人館』



平成十五年、マイウェイ出版株式會社

副題 AVアイドル狼色図鑑

外觀 厚手の紙表紙 本文天地二百十三ミリ、左右幅百四十六ミリ、本文三百三十八頁。

内容概要 三浦あいか、沢木まゆみ、池野瞳、音咲絢、吉井美希、平松ケイの六人の緊縛寫真集。それぞれの題目は、

三浦あいか 愛奴は舞い降りた、痴女降臨伝説、愛縛大使含羞

沢木まゆみ 罅の透視図、罅淫、馴致

池野瞳 優雅な狼女、狂おしき白晝夢、見返り美人ひとみ

音咲絢 ロリ顔と性熟ボディ、美尻美脚乱艶

吉井美希 凄春色ざんげ、豊満ヒップの屈従、納屋縄姦図、紅脣燃える宵

平松ケイ 私を想って下さい、私はあなたに結びつく、永遠にあなたのもの、私の心は燃えている、成熟した優美、私の想いを受けて下さい、私はあなたについていく

## 『陰名語彙』

中野栄三 著

昭和四十三年、大文館書店外観 上製本。本文天地百八十三ミリ、左右幅百二十六ミリ、本文三百五十八頁。

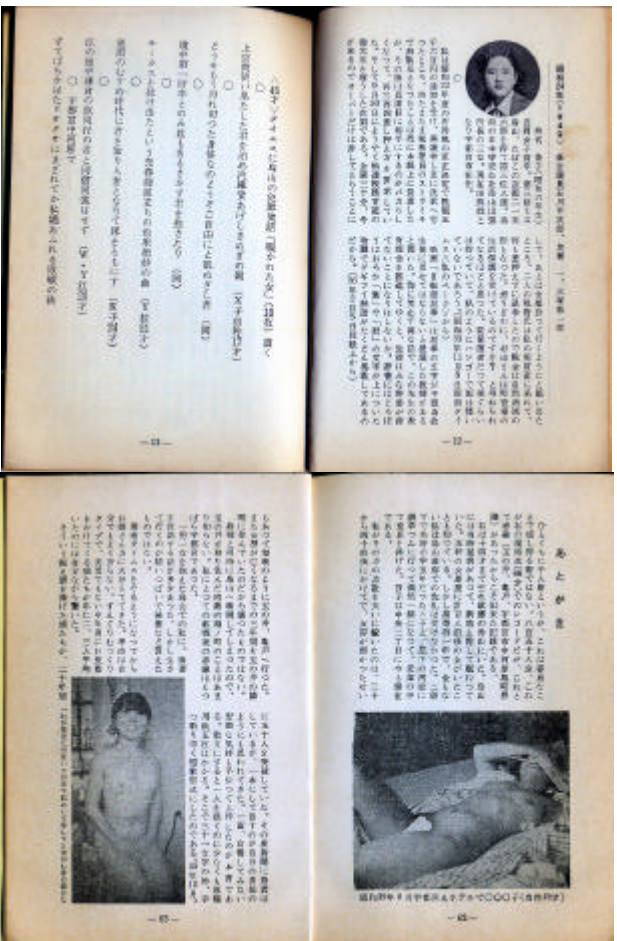
男女の性器に関する語彙を五十音順に列べて解説してゐる。巻頭に、「例言」として、執筆の主旨を記してゐるので、引用しておく。

ここに陰名と称するのは、男女根に関する呼称の謂であつて古語、雅称、戯称、異名、俗称、方言、隠語、時代流行語、その他我国に慣用されて来た華語及近代の外来語等、兎に角我国古今を通じて一般に行われた陰名を掲げた。

また純然たる陰名でなくて、その部位や附屬器官を云つて陰名を暗示するもの、陰名らしく呼称されるが実は交合御法や姿態名のもの、普通の陰具ではないがそれに代用されるもの等も掲げることにした。その結果これらの我国に行われて来た陰名の種類は実に一千有余を数えることが出来るので、検出の便を図り凡て辞典式配列と記載方法を採った。

然し余りにも平俗な名称とか同種の熟語的異名の多いものは、適当な部分に一括して特に一項目として挙げなかつた。

# 『戀愛無宿』



厚紙表紙。天地文150mm、左右幅106mm。六十四ページ。  
 杉山幸一 著 昭和四十六年 限定二千部 非賣品 那南タイムス社發行。

扉の副題「ある旬刊新聞記者の25年」とある。巻頭には「これは旬刊記者25年の記録と同時に異性交遊25年間のメモでもある」として、昭和十九年から昭和四十五年までの二十七年について、昭和二十年以降は見開きの右ページに、その年の烏山の主要二

ユースと自分の交遊歴、女性の顔写真と略歴、左ページには、交遊の句を紹介してある。巻末には「烏山酒呑み番付」、「県内文化人酒番付」、著者と女性との写真、幼なじみの「徳ちゃん」の思ひ出がある。あとがきには、若い女性の裸写真を添へて、「ひとくちに千人斬というが、これは容易なことで成し得る術ではない。八百五十人余、これが私の現時点(66才)でのレコード」云々とある。

奇書といへる。

著者 明治三十六年、栃木縣烏山町生まれ。小學校卒業後、東京放浪二十五年。昭和初年から賣文生活、敗戦後、雑誌『烏山文化』を刊行、昭和二十二年、タブロイド版『那南タイムス』に變更。

この網上葉の履歴

令和元年八月朔日、掲載。

編輯

有限會社與野書房

2019